



平成30年8月22日
中部地方整備局 清水港湾事務所
第三管区海上保安本部 清水海上保安部

しゅんせつけんあぶらかいしゅうせん せいりゅうまる じゅんしせん
浚渫兼油回収船「清龍丸」と巡視船「おきつ」

～9月1日(土)一般公開～

浚渫兼油回収船「清龍丸」(国土交通省中部地方整備局 名古屋港湾事務所所属)と巡視船「おきつ」(海上保安庁第三管区海上保安本部 清水海上保安部所属)は、静岡県清水港日の出埠頭にて船内一般公開を行います。

1. 概要

「清龍丸」と「おきつ」は、「平成30年度静岡市・静岡県総合防災訓練」に参加し、大規模地震により清水港内で油流出事故が起きたとの想定で油回収訓練を行います。その前日に、2船同時の船内一般公開を行います。

2. 公開日時・場所

公開日時 : 平成30年9月1日(土) 10:00～15:00(受付終了)
(ただし、巡視船「おきつ」は、10:00～12:00 及び 13:00～15:00(14:45 受付終了))
※事前申し込み不要、入場料無料
場 所 : 清水港日の出埠頭4・5号岸壁(住所:静岡市清水区日の出町10)

【浚渫兼油回収船「清龍丸」】

国土交通省では、全国に3隻の浚渫兼油回収船を保有しており、その1隻である「清龍丸」は、大規模油流出事故に備えるとともに、平時は名古屋港において航路や泊地の浚渫作業を行っています。

また、大規模な災害では、緊急支援物資の運搬や給水・入浴の支援が可能な船であり、東日本大震災や熊本地震、先月の平成30年7月豪雨でも活躍しました。

【巡視船「おきつ」】

巡視船おきつは、海上保安庁 第三管区海上保安本部 清水海上保安部所属の350トン型巡視船で、「赤外線搜索監視装置」等ハイテク機器を搭載した「高機能巡視船」として、海難救助や海上警備、密漁取締り等の海上における保安業務を実施しています。

また、巡視船おきつは「潜水指定船」として海猿(潜水土)も乗船しており、行方不明者等の海中搜索や衝突事案では海中の実況見分等捜査にも大活躍しています。

3. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、名古屋港記者クラブ、
静岡県政記者クラブ、静岡市政記者室、港湾空港タイムス、港湾新聞、
日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

4. 取材

事前の取材申し込みの受付は行っておりませんが、一般公開当日に会場で取材、撮影をしていただくことは自由としております。

5. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所 総務課 神原(かんばら)

Tel 054-352-4146 Fax 054-353-3072

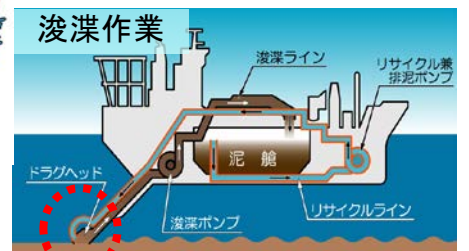
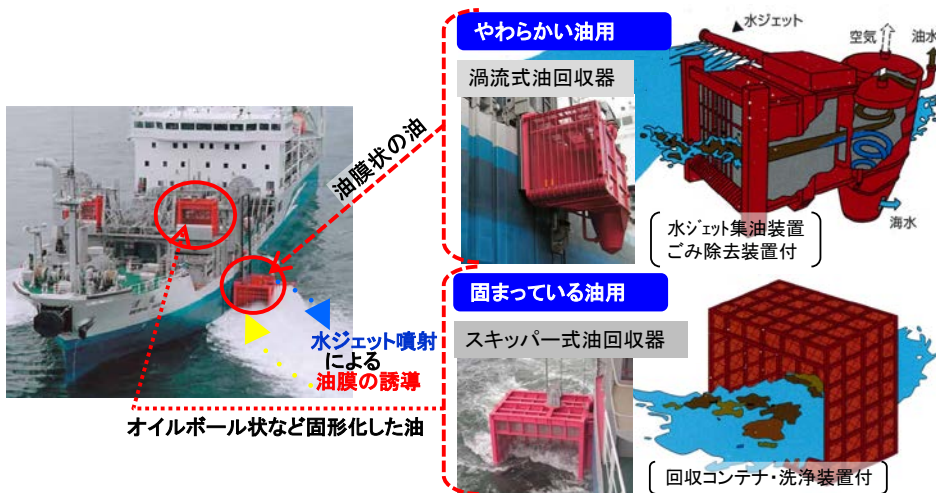
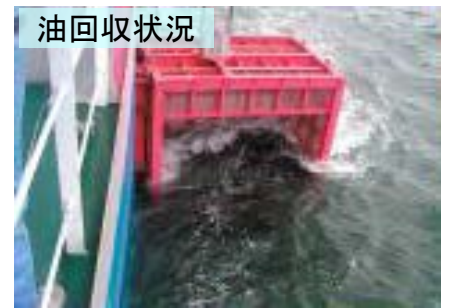
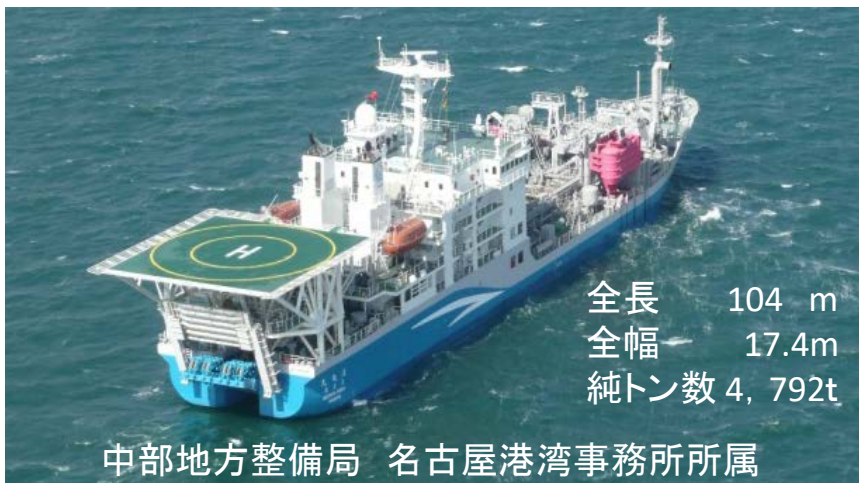
海上保安庁 第三管区海上保安本部 清水海上保安部 管理課 田嶋(たじま)

Tel 054-353-1118 Fax 054-353-7118

浚渫兼油回収船「清龍丸」の概要

「清龍丸」の行う業務

- 通常は、航路、泊地等の浚渫作業。
 - ・高精度で平坦浚渫を可能とする幅広い新型ドラグヘッドを装備。
- 大量油流出時には、速やかに流出現場に向かい、油回収作業。
 - ・油の状況に応じた2種類の回収器を装備。
- 災害時には、災害支援作業（災害情報収集、救援物資輸送、給水、電力供給等）。
 - ・情報収集・発信のための通信システムや防災要員・物資運搬等のためのヘリデッキを装備。



油回収タンクに約1時間で1,000kl（ドラム缶約5千本分）の油水を回収可能。

巡視船「おきつ」

全長56m 350トン型の高機能巡視船



「潜水指定船」として海猿(潜水士)が乗船





しゅんせつ兼油回収船

せいりゅうまる

「清龍丸」と「おきつ」 清水港で一般公開(船内見学)



巡視船

海上保安庁



しゅんせつ兼油回収船「清龍丸」
全長104 m 4,792^t

平成30年9月1日(土)
10:00～15:00受付終了

※ただし、巡視船「おきつ」は
10:00～12:00及び13:00～15:00 (14:45受付終了)



巡視船「おきつ」
全長56 m 335^t

「清龍丸」について

「清龍丸」は、国土交通省中部地方整備局名古屋港湾事務所に所属し、普段は名古屋港で航路や泊地のしゅんせつ作業を行っています。

また、海で油の流出事故が発生したときは、ただちに現場に向かって油回収を行うほか、大規模な災害では、緊急支援物資の運搬や給水・入浴の支援が可能な船であり、東日本大震災や熊本地震、先月の平成30年7月豪雨でも活躍しました。

「おきつ」について

「巡視船おきつ」は、海上保安庁 第三管区海上保安本部 清水海上保安部所属の350トン型巡視船で、「赤外線搜索監視装置」等ハイテク機器を搭載した「高機能巡視船」として、海難救助や海上警備、密漁取締り等の海上における保安業務を実施しています。

また、「潜水指定船」として海猿(潜水士)も乗船しており、行方不明者等の海中搜索や衝突事案では海中の実況見分等捜査にも大活躍しています。

会場案内



会場 清水港日の出埠頭
(住所) 静岡市清水区日の出町10

★専用駐車場はございません
公共交通機関※または最寄りの有料駐車場をご利用下さい。
※しずてつジャストラインのバス停
「波止場フェルケール博物館」より徒歩5分

! サンダルやハイヒールでの乗船は危険を伴いますのでご遠慮願います。
! 天候不良等の理由により中止となる場合があります。

主催 : 国土交通省 中部地方整備局 清水港湾事務所
海上保安庁 第三管区海上保安本部 清水海上保安部
お問合せ先 : 清水港湾事務所 総務課 TEL:054-352-4146
清水海上保安部 管理課 TEL:054-353-1118

・事前申し込み、入場料は不要です
・受付時間内に会場へお越し下さい